



NEWS RELEASE

2022年12月20日

お客様各位

株式会社 栃木銀行
取締役頭取 黒本 淳之介

日光パークロッジ 株式会社様の「SDG s 宣言」のご支援について

栃木銀行（頭取 黒本 淳之介）は、お客様のSDG s 経営への取組みをご支援するため「とちぎんSDG s 宣言支援サービス」をご提供しています。

今般、日光パークロッジ 株式会社様が、本サービスをご利用いただき「SDG s 宣言」を策定されましたのでお知らせいたします。

地域経済の担い手である事業者の皆さまにとってSDG s 経営に取り組むことは、将来の「ビジネスチャンス」と「ビジネスリスク」を認識し、事業継続性を高める有用な機会となります。

栃木銀行は、今後もお客さまと共に、地域経済の持続性向上に取り組んでまいります。

記

1. 企業概要

企業名	日光パークロッジ 株式会社
所在	栃木県日光市所野2828-5
代表者名	代表取締役 坂本 俊二
事業内容	宿泊業

以上

日光パークロッジ 株式会社



SDGs宣言

当社は、日光の自然豊かな森の中にたずむ「マウンテンサイド」と観光やビジネスの拠点となる「東武ステーション」の2つの宿泊施設を通じて、国内外問わずすべてのお客様に寄り添ったサービスを提供する事をモットーに、国連が提唱する持続可能な開発目標（SDGs）に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行ってまいります。

2022年12月20日

日光パークロッジ 株式会社

代表取締役 坂本 修二

■ SDGsの達成に向けた取組 ■

多様な人材活用



性別、障がい、国籍、宗教などによる差別の禁止を目的に、多様な人材が活躍できる環境の整備に努めます。

【具体的な取組】

- 社内の規程・方針の見直し
(性別や障がい、国籍による給与、労働時間、待遇に関する差別の撤廃等)
- 採用条件等の見直し (適切な採用者男女比率、不適切な採用選考の撤廃)
- 社内教育を通じた周知
- 外国人労働者への適切な処遇や労働環境の整備



ゴミ・廃棄物削減



未来の地球環境を守るため、自社で排出する廃棄物の削減やリサイクル等の活動に努めます。

【具体的な取組】

- 廃棄物排出量の削減、リユース・リサイクルの推進
- ペットボトル・空き缶の分別回収やリサイクル活動
- ペーパーレス化の推進
- 廃棄物の管理体制の強化
(廃棄物処理法の順守、廃棄物管理責任者の選任等)



省エネ・節電



CO2排出抑制のため、さらなる省エネ・節電を推進します。

【具体的な取組】

- 照明のこまめな消灯や待機電力の節約
- LED化の推進
- 再生可能エネルギーの導入・利用推進



SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



SDGsとは

SDGsとは、Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標)の略称で、2015年9月に国連で採択された2030年までの国際目標。「地球上の誰一人取り残さない」をスローガンに、持続可能な社会の実現を目指しており、経済・社会・環境などの分野で17の目標と169のターゲットで構成されています。